

ぬまづ憲法9条の会

180号
21年2月1日
事務局
神田健夫
921-7755

改憲は世論にあらず 日本会議、マスコミ右派が作りだす

昨年、2020年12月2日、東京で日本会議の「美しい日本の憲法をつくる国民の会」（共同代表、桜井よし子・田久保忠衛など）が、国会に憲法改正論議を求める集会をもった。

国民民主党初めて

自民、公明、日本維新の会に加えて、初めて国民民主党が参加した。

榛葉賀津也幹事長とともに出席した山尾志桜里党憲法調査会長が挨拶した。

不毛な二項対立？

「与党対野党、保守対リベラルの不毛な二項対立ではなく、憲法の論議を。国

民投票法改正案の採決をしないと憲法議論に入っていない。憲法9条に自衛隊明記、緊急事態に行政権の強化など。新憲法草案骨子をまとめている」と表明した。田久保忠衛共同代表は「参加に大いに意義がある」と歓迎した。

潜航する改憲勢力

衛藤征史郎憲法改正推進本部長、古谷圭司本部長代行、新藤義孝事務総長と、中心を日本会議で固め、7派閥の長を顧問として盤石の態勢をとった自民党、北側一雄を中心とする公明党、改憲の「突撃隊」を自認する日本維新の会。

ここに、野党の国民民主党が新たに改憲勢力に加わる。

コロナ禍の下、改憲勢力は深く静かに潜航しているのである。

強行採決を許さず

通常国会では、改憲勢力は、国民投票法改正案をまです、採決に持ち込み、次いで憲法改正論議を始めようとするだろう。

菅・二階氏は頼みか

「改憲手続き法の強行採決を許さず、その廃案を実現する」（九条の会メールマガジン 編集後記T）ことが問われる。

菅首相、二階幹事長が8人で会食をしていた。松本純自民党国対委員長代理と遠山清彦幹事長代理が深夜銀座で飲み歩いていた。松本純氏は役職を辞し離党した。遠山清彦氏は役職を辞し議員辞職した。

コロナ禍、人々が生活苦、生活不安に直面する中、政権幹部の墮落は目にあまる。

菅、二階両氏は役職を辞さず、頼みか？

*松本純氏は一人で飲んでいたら説明。だが、三人で飲み歩いていた。安倍前首相譲りの嘘は自民党の伝統となった。

「しみん連合静岡東部」

2月14日に結成集会

コロナ対応、非正規・低賃金、改憲、原発再稼働など菅政権への厳しい批判、憂慮が強まり、「政治をどうにかしなければ」の声が高まっています。

- ① 憲法に基づく当り前の政治を取り戻すため、静岡5・6区で野党統一候補を擁立当選させる
- ② しみん連合は互いをリスペクト（尊敬）しあい結び合う

この精神を大切にして、政権交代を市民と野党で必ず実現しようと集まります。
□2月14日（日）

13時30～16時00

□三島市民生涯学習

センター多目的ホール

（感染防止のため出席者は90名枠で開催）

第1部 政党代表によるトーク
第2部 結成総会

憲法を変えさせない

集会・スタンディング
日時 2月21日（日）

会場 沼津中央公園

集会 13時30分～

スタンディング 14時
コロナの今後の状況で判断する

土曜日スタンディング

日時 2月13日、27日

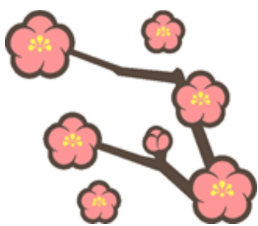
会場 沼津駅南口

13:30～45分間

いずれも雨天中止

問い合わせ

藤井 ☎92217012



「コロナ禍の暮らし、対応

2020年の求人倍率は1.18倍と、45年ぶりの下落幅、非正規労働者は、比較可能な2014年以降、初めて減少に転じたという。

また、野村総研は2020年12月に行った、女性のパート・アルバイト（5150名）への調査・推計を発表した。

「仕事量半分以下になり、休業手当も払われない」実質失業者は90万人、失業率は政府統計の倍、5.2%と推計されるという。

「暮らし向きが苦しい」62%、「将来の家計への不安」78%、「この先、生きていくのが難しい」63%という、コロナ下の厳しい実情を明らかにしている。

菅内閣は、これに对应しているのだろうか？

1月20日時点でコロナの自宅療養者は3万5千人超。ところが、石原伸晃自民党元幹事長はPCR検査結果の後、即入院できたという。

いう。

特権か？

コロナで入院を希望しても病床不足で入院できない。入れないのに、入院命令違反への罰則が議論される支離滅裂。

高齢者の窓口負担

「高齢者の窓口2割負担について菅総理のリーダーシップでまとまったことを感謝したい。ただ、課題はこれに止まらない」と、財界人から菅首相を称賛し、一層の社会保障改悪を求める意見が相次いでいる。

だが、削られた国庫負担の回復、そして、大企業・富裕層に税と保険料で応分の負担を求めることこそ、鍵のはず。

「女性はいくらでも」

「LGBTは生産性がな」と公費投入に反対する。性暴力相談にかかわり「女性はいくらでもつく」と放言する。

選択的夫婦別姓は、全国調査で今や7割が賛成している。ところが、政府の男女共同参画基本計画案の自民党論議で、「夫婦別姓の文言を削除させた。一安心です」とのたまう。

いずれも杉田水脈・自民党国会議員の発言である。戦前回帰、女性の人権軽視のため”大活躍”している。安倍前首相が引き立ててきた女性議員である。日本軍慰安婦に「強制連行はない」「軍閥とはない」との歴史認識をもつ菅首相とは気脈を通じ合うものがあるのだろう。

それはにおいて、夫婦別姓を認めないのは違憲だとして事実婚夫婦が起こした3件の審判が最高裁大法廷に回付されることになった。

杉田水脈氏の非常識で時代遅れの精神を断罪する、同性も別姓も肯定され、選べる社会にする判決を期待したい。

南西諸島で続く闘い

バイデン大統領が新設する「インド太平洋調整官」に「知日派」として知られるキャンベル元国務次官補が起用される。1997年の日米軍事協力指針（ガイドライン）策定の当事者であり、辺野古新基地建設の主導者だ。また、集団的自衛権行使を要求してきたアーミテージ氏が第5次報告書を昨年12月に発表した。日本政府は、これらの「知日派」復権を歓迎している。

辺野古新基地には、実は米軍海兵隊とともに戦う陸上自衛隊の「水陸起動団」も常駐。奄美大島、宮古島、石垣島の南西諸島に配備されるミサイル基地の防衛にあたる。

在日海兵隊司令官と陸幕長との密約が暴露された。自衛隊制服組が独断で決めた文民統制違反である。沖縄・南西諸島をめぐるどす黒い巨大な企てが着々と進む。

と進む。

一方、宮古島市長選では、自衛隊誘致を遮二無二進めた現職を退け、「保守+オール沖縄」の座喜味一幸氏が勝利した。鹿児島・西之表市長選では馬毛島射爆場訓練基地化に反対する八板俊輔市長が再選された。「政権与党が一生懸命やった選挙で、われわれのしぶとい草の根が勝った。これが島の民意だ」と八板市長は語る。

核兵器は違法となる

2021年1月22日に核兵器禁止条約が発効した。核兵器は違法となる。

ヒロシマ・ナガサキに原水爆弾が投下されてから、太平洋の環礁で水爆実験が繰り返されてから、被曝者が私たちが求めてきた核兵器禁止条約が現実になった。

これを足蹴にする日本政府は政府に価しない。替えるのみである。そのスタートの日でもある。